

例会報告：2014年3月4日（晴れ） 第1834回 通常例会

◆ゲスト

アビーゲデスさん（交換学生）

◆奥様誕生日

田代 俊江さん（3月6日）
小林 真砂美さん（3月7日）

◆ニコニコ箱

太田 忠委員

	ニコニコ箱	累計	目標
3月4日分	12,079	783,629	1,300,000

鈴木 倅介様（小田原北RC）…お招きいただき、ありがとうございます。いつもの顔ですみません。

*奥様誕生日

田代 博信さん…家内の誕生日を祝っていただき、ありがとうございます。何才になったのかな？

小林 和彦さん…本日は妻の誕生日をお祝い頂き、ありがとうございます。毎年、妻も喜んでます。

*その他

鈴木 友徳さん…フォルクスワーゲン小田原が3月1・2日リニューアルオープンいたしました。皆様よろしくお願ひします。

杉崎 勝成さん…本日商用の為、途中退席させていただきます。会長すみません。

小嶋 章司さん…日本酒「獺祭」山口県、「14代」仙台、誰か手に入りませんか？なるべく安くお願いします。ちなみにインターネットでは、「獺祭」が1.8リットル11500円、「14代」は22000円でした。

◆◆◆ 今後のメーキャップ情報 ◆◆◆
- 2014年3月 -

- ▶12日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話:山地 裕昭PG/
ロータリークラブと仏教について」
- ▶13日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
「卓話:栗田 康宏様/小田原どん・小田原スイーツ」
- ▶14日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30
「卓話:会員担当による卓話」
足柄 おんりーゆー 12:30
「卓話:三浦敏幸会員(会長エレクト)/PETSを終えて」
- ▶17日(月) 小田原 報徳会館 12:30
「卓話:高梨 吉則会員/未定」
- ▶18日(火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30
「卓話:会員担当による卓話」
- ▶19日(水) 小田原北 報徳会館 M.U.受付なし
「卓話:移動例会」
- ▶20日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
「卓話:脇田 恵信様/
カンボジアの子供たちへの支援活動報告」
- ▶21日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 休会
「卓話:」
足柄 おんりーゆー 休会
「卓話:」
- ▶24日(月) 小田原 すずひろ M.U.受付なし
「卓話:会員家族親睦例会」
- ▶25日(火) 箱根 湯本富士屋ホテル 18:00
「卓話:会員担当による卓話」
- ▶26日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話:水谷 尚人様・湘南ベルマーレフットサルクラブ代表取締役/湘南ベルマーレと地域振興について」
- ▶27日(木) 小田原中 報徳会館 17:30
「卓話:クラブフォーラム」
- ▶28日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30
「卓話:会員担当による卓話」
足柄 おんりーゆー 12:30
「卓話:香川勝利君 (1992-93年度会長)/会長を経験し思うこと(専門職の中で感動した四方山話)」

【小田原城北ロータリー・クラブ】
事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9
電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377
URL：http://www.odawarajhrc.jp
Mail：info@odawarajhrc.jp
例会場：小田原卸センター内会議室
創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日
例会：毎週火曜日 12:30～13:30
クラブ会報委員会
監修：金山 慶昭
編集長：久保田 知子
コピーライター：大川 誠
デザイン：小林 和彦
フィールド：小川 和夫・志澤 昌彦

会員数：47名



RAC
会員募集中

相応しい会員をご紹介ください！



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780
ODAWARA JOHOKU R.C.
2013-2014
WEEKLY BULLETIN



【R.I. 会長】
ロン D. バートン
【R.I. 2780地区ガバナー】
相澤 光春
【第9グループガバナー補佐】
井島 誠行



【会長】露木 清勝
【副会長】須賀 俊和
【幹事】金山 慶昭
【副幹事】木村 頼弘
【会場監督】杉崎 勝成

ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

本日の例会：通常例会（第1835回）

会場：小田原卸センター内会議室
日時：2014年3月11日 12：30～13：30
司会：木村 頼弘 副幹事

12:30	開会点鐘：露木 清勝会長 ロータリーソング斉唱 「我等の生業」 スピーカーおよびビジターの紹介 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告／出席報告／委員会報告 同好会報告／ニコニコ箱
13:00	担当：露木 清勝会長 卓話：北村 公一校長・神奈川県立西湘高等学校 「卓話:Abbyちゃんの高校生活について/ 西湘高校について/感謝状贈呈式」
13:30	閉会点鐘：露木 清勝 会長

【今後の例会・卓話スケジュール】

3月18日 通常例会 12:30
担当：執行部
卓話：斎藤 永会長エレクト
「卓話:PETS報告」

3月25日 通常例会 12:30
担当：柳井 涉新世代育成委員長
卓話：アビーゲデスさん・諏訪間 亮さん
「卓話:未定」

4月1日 通常例会 12:30
担当：露木 清勝会長
卓話：高木 大輔様・報徳の森プロジェクト第二代会長・竹広林業（株）代表取締役社長
「卓話:未定」

4月8日 移動夜間例会 17:00～20:00
担当：執行部
会場：報徳会館 例会会場(玉葛)懇親会場(天空)
例会セレモニー&パネルディスカッション17:00～18:00
テーマ：「40周年に向けて奉仕プロジェクトの方向性を探る」
パネラー：斎藤 永会長エレクト・須賀 俊和会長ノミニ
志澤 昌彦世界社会奉仕委員長・柳井 涉新世代育成
委員長

コーディネーター：露木清勝会長
懇親会：18:10～20:00

※懇親会にはRAC、絆友会、Abbyとホストファミリーも参加予定



■ Abbyの日記

On Sunday the Rotex and all of the exchange students made kamaboko. It was really fun and I was good at making it.
After we had a small meeting about the Okinawa project.
Monday was a half day for school.
Tuesday, Wednesday, and Thursday were spent studying, writing and rewriting my speeches for Saturday.
Friday at school we did a practice run of the graduation ceremony.
Saturday morning I went to school for the graduation ceremony. It was really interesting. The short video the 3rd years but together was really funny.
After the ceremony I went straight to the district Rotary meeting. For the first half an hour I was the only one there. By the time we did our short speeches there were only three out of the eight exchange students there. :)



例会報告：2014年3月4日（晴れ）第1834回 通常例会

会場：小田原卸センター内会議室
時間：12:30～13:30

◆ 会長挨拶



露木 清勝 会長

3月は識字率向上月間です。ロータリーの6つの重点分野のひとつ「基本的教育と識字率の向上」の目標は
1, 基本的教育と識字能力をすべての人々に与える地域社会の力を高めるプログラムを支援し地域社会の参加を促進。

- 2, 地域社会における成人の識字率向上。
- 3, 教育における男女格差を減らすための活動。
- 4, 基本的教育と識字率向上に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援。

これらの目標については日本国内では、しっかりした義務教育の中でそれぞれが行われているため特に問題になるような事例は聞きません。しかし、パキスタンの16才のマララ・ユスフザイさんのように、女性への教育の必要性を訴えたがために銃撃され、瀕死の重症を負いました。怪我から回復後の国連での「一冊の本が、一本のペンが世界を変える」と言った素晴らしい彼女の演説は、まだ記憶に新しいところです。識字率向上以外でも「平和と紛争予防/紛争解決」「疾病予防と治療」「水と衛生」「母子の健康」「経済と地域社会の発展」と5つの重点分野がありますが、経済と地域社会の発展以外はどれも、我々のまわりでは、差し迫った問題にはなっていません。しかしそれは日本というごく狭い範囲の中だけのことで、世界のいたるところでは、これらの問題で苦しむ多くの人達がいることでしょう。紛争問題ひとつとっても、ここ数日間のウクライナでの紛争やシリアの内紛は現在進行形であります。

『Think Global Act Local』の重要性を感じます。ただ、6つの重点分野のうち「経済と地域社会の発展」はその意味だけを取ると我々の地域にもあてはまります。地域経済といえば小田原・箱根商工会議所ですが、本日は鈴木新会頭に大変お忙しいところお越しをいただき4月からの新年度へ向けてのお話しなど伺えればと思います。よろしくお願いたします。

◆ 幹事報告



金山 慶昭 幹事

- 1)先週お知らせをしました名簿作成の件ですが、正しい方もそのまま用紙を変更なしとして事務局に提出してください

理事会報告

- 1) 会場監督、親睦活動委員会より上程された3月18日「早春の集い」の開催について承認されました。詳細は委員会報告にて説明がございます。執行部より4月8日創立記念例会の内容が上程され承認されました。来週皆様に出欠の御案内が配布されます。
- 2) 会費納付期限より30日以内に未納者がある場合は該当者に確認をしなければなりません、4名の未納者の内3名が退会を希望され承認されました。会員数は47名となりますので会報委員会は会報への記載を宜しくお長い致します。

◆ 委員会報告

次年度執行部・大川次年度幹事

本日夜第一回の準備理事会を開催いたします。よろしくお願いたします。

4/20に地区研修協議会が東海大学湘南キャンパスで行われます。出席対象者の方は来週までに出欠席を提出してください。

会場監督・杉崎監督

今日皆さんに「早春の集いのご案内」を配布いたしました。増強や国際奉仕の話など色々語り合いたいと思います。ぜひ皆さま、ご参加ください。

◆ 出席報告

大木 清 委員

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
3月4日	47(40)	32	2	85.00%
2月25日	50(47)	42	0	89.36%
2月18日	50(46)	37	2	84.78%

- 【欠席者】 8名
菊地 義雄、須藤 公司、上田 博和、大川 裕、齋藤 永、谷口 和雄、河野 秀雄、清 康夫
- 【今回MU】 2名
菊地 義雄 (2/21 足柄RC)
須藤 公司 (2/26 小田原城北RAC)
- 【前回MU】 増加なし
- 【前々回MU】 休会

◆ Table Flower

- アネモネ
 - マトリカリア
 - 麦
- アネモネの花言葉は「可能性」
マトリカリアの花言葉は「楽しむ」



◆ 卓話

「商工会議所の方針について」

小田原箱根商工会議所会頭 鈴木 悌介 様



昨年度はガバナー補佐として皆さんに支えていただき、ありがとうございました。今日は商工会議所の話をさせていただきます。私は昭和30年に小田原でかまぼこ屋の次男として生まれました。父に小さい頃から「かまぼこは面白い。日本だけでなく世界中に広げたい」と聞かされて育ちました。大学卒業後アメリカに行き、かまぼこ原料の輸入から始めて、アメリカ人にも食べてもらいたいと思ってかまぼこ屋を始めました。1981年のことです。日本のかまぼこをそのまま出すのではなく、カニかまぼこをロスの工場で作りました。10年間をアメリカで過ごし、アメリカンドリームを体現したいと思っていたのですが、父が病気したことで最終的には自分の会社を売却して帰国しました。35歳で帰国してから地元との関係を再構築するために、商工会議所青年部に入ります。そして小田原の会長や全国の青年部会長もやらせてもらいました。その中で、日本の魅力は個性豊かな地域の文化や人々がいて、特徴ある地域が連なっている点にあると思いました。そこから「地域」が私のテーマになります。

3.11大震災の時。その日は商工会議所委員会の予定でしたが、急いで会社に帰りテレビで津波の惨状を見ました。私は全国の青年部会長をやっていたおかげで日本中に友だちがいます。被災地にもたくさんおり、気仙沼の友人が気になって電話をしましたが、連絡が取れたのは4日後です。600人ほどが集まった避難所のリーダーをしていて、とにかく食料品が必要だと。かまぼこならすぐ送れるのでどこ宛に？と聞いたら「災害対策本部にだけは送らないでくれ」と言われました。印象的な言葉です。そこで自分たちで直接物資を届けに行きました。もし私に被災した友だちがいなかったら、小田原市に物資を預けたり、赤十字に義援金を出すことしかできなかったでしょう。個人的な繋がりがあったから動けたのです。行政の仕組みは普段は効率よく機能しますが、大きな問題が起こると止まりがちです。そういう時に役立つのは直接・独立・分散型の仕組みで、両方が揃ってないと対応できないと感じました。それは福島原発に端を発するエネルギー問題でも同じです。もう一つ、顔の見える関係が大切だと実感しました。避難所で空腹や寒さと戦って風呂にも入れない人たちがいる、一方箱根の旅館にキャンセルが多数出る、それを聞いて単純に「被災者の方に箱根に来てもらえば」と思い、受入態勢を作ろうと提案しました。

小田原市、箱根町、旅館組合のご協力で700人の受入が決まったのですが、現地に情報を流しても実績はゼロでした。誰も来なかったのです。確かに箱根は遠いけれど、もしも知り合いがいれば、もう少し身近に感じてもらえたでしょう。

やはり顔の見える関係の有無で動きが変わるということがよく分かりました。東日本大震災で学んだことは多いです。昨年11月に商工会議所会頭の任を受けました。商工会議所は何をしているのかよく分からないと言われますが、日本では昔から「座」や「株仲間」といった商売人の集まり、互助関係の仕組みがありました。その近代版と言えます。明治11年に商法会議所ができ、これが日本の会議所の発祥だと聞いています。現在は経済産業大臣認可の特別法人という形の法人組織となっています。全国514ヶ所、135万社という膨大な数のメンバーがおります。商工会議所と商工会の違いですが、商工会議所は市単位、もっと小さな町などは商工会となります。目的はほとんど同じで、管轄が商工会議所は経済産業省経済産業局、商工会は中小企業庁が主幹をしています。

小田原箱根商工会議所は昭和21年設立で現在の会員は3414社。この地域全体の33.4%の企業がメンバーになっている計算です。特徴としては小田原市と箱根町、二つの行政区を跨いで一つになっている点です。ですからもっと小田原と箱根が行政枠を超えて連携していくべきだと思っています。小田原の組織は、会頭、副会頭4名、議員90名となっています。1号議員50名は立候補から選挙で選ばれます。2号議員27名は7つの部会から推薦されます。3号議員13名は会頭のプレーン・スポンサーなので会頭が指名します。その90名の議員の中から30名の常議員を選び、正副会頭会議と月2回の常議員会で色々なことが決められています。そして年数回全議員が集まった総会があります。11月に期の途中で会頭になりましたが、実際の事業年度は4月から3月です。ですから私がやるべきことは4月から始めることになります。商工会議所には商業部会、工業部会、観光飲食部会、工芸物産部会、建設部会、金融庶業部会、交通運輸部会、そして女性会と青年部があり、実際の活動の母体となっています。また部会を越えてメンバーを出していただく委員会もあります。地域でエネルギー問題に取り組む。小田原箱根ならではの伝統的な文化を掘り起こす。長い目で見た街づくりを議論する。小田原駅周辺エリアの活性化。防災意識を高める。雇用の広がりを目指す。そういういくつかの委員会を考えています。商工会議所の大きな役割は二つあります。1.会員企業の商売が繁盛するのに役立つ。補助金や融資の仕組みを、もっと分かりやすく伝えるのを感じます。2.自分の会社だけではできないことを一緒にやる。行政任せでなく自分たちで街づくりに取り組んでいきたいと思っています。皆で議論を持ち、行政と協力し意見を伝え、進めていきたいと思っています。

